

## 「奏 20 年のメロディーを」 打瀬中音魂祭

今年も打瀬中恒例のクラス対抗合唱コンクール「音魂祭」が 10 月 25 日 (土) 9 時から千葉県文化会館で開かれました。今年出場するのは 28 クラス、合計 954 名の中学生。9 月 16 日から授業のある日はほぼ毎日、朝練、昼休み、放課後と積み重ねて来た練習の成果が試されます。優勝して千葉市の合唱コンクールに学校代表として参加するのはどのクラスか。中学生たちはどう喜び合い、悔しがったのか、音魂祭潜入リポートでお伝えします。【松村】



朝、7 時半頃からベイタウンにはいつもの通勤族に混じって駅に向かう中学生の集団がいくつもありました。制服のない打瀬中の生徒たちですが、今日はきれい身支度をして海浜幕張駅に向かっていました。目指すは千葉城そばの県文化会館。海浜幕張駅で電車に乗り込むどの子も緊張感がいっぱいでした。

音魂祭が始まったのは 10:40 分。1 年生から 3 年生まで各クラスが学年ごとに課題曲とクラス毎の自由曲の 2 曲を歌います。学年ごとに休憩をはさみ、午前中に 1 年生 10 クラスが、午後に 2、3 年生それぞれ 9 クラスが歌って合唱は終了。審査員の先生から講評をもらって最後に音楽担当の木全先生から順位の発表と進められました。音魂祭が終わったのは午後 4:00 過ぎ。同日に行われた 20 周年記念式典と合わせて約 7 時間の大イベントでした。

各学年、各クラスがくじ引きで決められた順番で歌っていきますが、どのクラス、どの子の表情も緊張感に満ちていました。こんな我が子の顔つきを見るのは初めてというお母さん、お父さんも多かったでしょう。音魂祭は体育祭と並んで子どもたちが一番熱くなるイベントです。特にクラスごとに順位がつけられ、練習も先生主導ではなく自分たちで集まり、工夫し、外で遊びたがる男子を説得し、喧嘩をしながら 1 ヶ月以上頑張って作り上げてきたクラスの団結力が試される日です。3 年生にとって音

魂祭は 3 年間の学校生活で共に過ごしてきたクラスの仲間が盛り上がる最後のイベント。クラスごとに順位がつけられますが、一緒に頑張った仲間のことは生涯大きな思い出になるでしょう。

さて、結果です。今年の最優秀賞は「二十億光年の孤独」を歌った 3 年 G 組でした。3G のみなさんおめでとう。敬意を表して今月のベイタウンニュースの表紙は君たちの写真です。

外部からの合唱の先生による講評では、1 年生、2 年生と学年が上がるにつれて声が安定し大人の声に近い 3 年生は「中学ではなく高校クラスの演奏」とのこと。たしかに客席で見ていても体格や声では 1 年



審査結果を待つ間の客席。カメラを向けるとポーズを作ってくれたのは 3 年生の諸君。君たちの合唱はすばらしかった。これが終わればいよいよ本格的な受験シーズン。この集中力で頑張ろう。

生と 3 年生では中学生では大人と子どもほどの差があります。まだ十分に声が出ていない 1 年生にとっては 3 年生の歌声は真似のできないことで、驚きだったでしょう。でもこういうレベルの高い合唱を間近で聴けるので、下級生にとっては更に年々レベルが上がるのだそうです。部活のように合唱も学校の伝統の積み重ねなんですね。20 年たって打瀬中もそんな伝統が育って来たということでしょう。

音魂祭は毎年学校ではなく県文化会館で開かれます。打瀬中は大規模校でこれだけの生徒数と保護者を収容できる施設は学校にはもちろんありません。客席数 1800 人の文化会館でも 2、3 階の 400 席では保護者を全学年同時に収容するのは不可能で、仕方なく学年ごとに入れ替えになっています。つまり 1 年生の父兄は 2、3 年生の演奏は見られないということになります。上の学年の演奏を聞き、ウチの子も来年、2 年後にはあんな立派にと保護者の方感じられる機会がないのは少し残念ですが、また来年の音魂祭シーズンで子どもたちの更に成長した姿が見られるのを楽しみにしましょう。



1 ヶ月以上続く練習の一コマ (2A)。一緒に歌って一瞬でも声が揃ってハーモニーを体感できたときにクラスの仲間とそれを感じ合える。たとえコンクールで勝てなくても、その瞬間の感動がクラスの力を育てる。



3 階席まである千葉県文化会館大ホール。これだけのホールでも 1 階席は生徒と来賓で埋められ、保護者席は 2、3 階席のみ。それでもこれだけ音響のいいホールで歌えるのは子どもたちにはいい経験だ。

## マリンドッキに逆U字型の鉄柵??

先日読者の方から、マリンドッキに自転車用の障害物を設置することを自治会連合会が進めていることについて投書をいただきました。投書によると自治会はマリンドッキで自転車と歩行者の接触事故が多発しているので、デッキの入口と踊り場、さらに公園への通路に合計9カ所のボラード（自転車に乗ったまま通行できなくする逆U字型の鉄柵）を設置しようと行政と調整しているとのこと。逆U字型の鉄製のボラードは公園入口などで自転車進入防止のためよく見かけるものですが、マリンドッキの景観は大きく損なわれ、障害者の通行にも邪魔になります。

投書の趣旨は、事故の多発には何らかの対策は必要だが、住民に周知や意見を求め



逆U字型のボラード。マリンドッキへの設置案では、これを交互に3つ1組で9カ所に設置する計画という。

ず、行政と自治会だけで話が進められていることを広く住民に知らせて欲しいというものでした。また投書では事故の多発や通行の問題はマナーや迷惑行為の問題で、自転車で通行している人に直接声をかけて注意するなどの努力を行うのが先で、人手がないなら自治会がボランティアを求め、注意喚起をするための人材を募集すれば自分を含め多数の住民の協力者するだろうとありました。

投書を受け取材を始めようとしていたところ、この問題を担当する自治会連合会の交通委員会からベイトウンニュースにお願いがあるというメールをいただきました。渡りに船です。早速同会委員長の百瀬さんに投書の件も含めてお話を聞きました。

百瀬さんからのニュースへの依頼というのは、「自治会連合会ではマリンドッキの自転車事故の多発への対策として逆U字型のボラードを9カ所に設置することを決めようとしているが、自治会内部でもっと広く住民の意見を聞いてから進めてはどうかという声があり、そのためにベイトウンニュースに広報の記事を掲載して欲しい」というものでした。

なるほど。さすがに今のまま十分な広報や注意喚起をせず物理的な障害物を置いて済ませるのは良くないという声が内部から

もあったようです。自治会では設置までにはまだ時間もかかるので、その間に住民の意見も聞きたいとのことでした。

今回のことはベイトウンのマナーや迷惑行為をどうして少なくしていくかという街作りの根本的な問題につながるものです。街の異常な迷惑駐車の問題や、ゴミやタバコの投げ捨てを一発で解決する方法などありません。投書がいうように、住民が自分たちで注意し合い、気をつけ合うことを休まずに続けていくしか方法はないので、そのために汗をかくのが自治会連合会の役割です。自治会に人材がなく、人手が足りないなら投書をした人も含め、ボランティアで協力する人はこの街には沢山いるでしょう。

自治会連合会の交通委員会では、マリンドッキの自転車と歩行者の事故が多発し、その防止策として逆U字型のボラードを設置することについて、街のみなさんの意見を求めています。ご意見はこの問題に關してでもいいですが、広く交通や迷惑駐車についてのものでも結構です。交通委員会では毎月1回、第3土曜日の午前10:00から、公民館裏の「センター」（旧打瀬子どもルーム）で広く交通問題を話しあうための会議を行っています。個人の方での参加も歓迎します。

ご意見の連絡先：百瀬（E-mail：fmomose@mb.infoweb.ne.jp）またはベイトウンニュース（mazmbtn@gmail.com）までお願いします。【松村】

## ついに消防活動の障害にも ベイトウンの迷惑駐車

ベイトウンのバスに乗っていると、交差点での信号待ちでかなり後ろにバスが止まるとか、歩道から離れたところに停められて降車したなんてことがありますか。それらの多くの原因は路駐の車が邪魔だからです。また、運転中、両側にある車両のせいで通りが狭くなり、対向車と譲り合いをしないと通れないことも。緊急のときにはどうなるのだろう、とかねがね思っていたところ…

9月のある夕方のこと、遠くから消防車のサイレン近づいてきます。しかもいくつも。火事かな、いったいどこだろうと思いつながら歩いていると、なんと打瀬第一公園とセントラルパークの間の通りが騒然となっていました。道路は消防車などの赤い



迷惑駐車が途切れることのないベイトウンの道路。外部のクルマ？、いやいや住民の駐車場代わり？ そんなことを言っている間にも数は増えるばかり。

大きな車両でいっぱいです。警察が路上駐車を注意する拡声器の声も聞こえました。本当に緊急の事態が発生したのです。そこで後日美浜消防署をお訪ねし、署員の古川さん、吉野さんから今回の出動に関してお話を伺いました。

事実としては、17:10に火災の通報があり、幸いなことに火事ではなく、けが人もなく、警察と消防で現場の調査と確認をして、18:05に終了したということです。通報の理由は個人情報ということで教えてはいただけませんでした。なにもなければよかったのですが。しかしどんな場合でも通報があれば緊急車両は目の前の打瀬出張所だけでなく周辺からも駆けつけます。今回の件では2台の梯子車を含む11台が出



今回の騒動で出動した消防車。消防署は目と鼻の先だが、これだけ迷惑駐車があると思うように動けない。

動しました。さらに警察の車も数台。それだけの台数が動くとは正直想像していませんでした。自分のマンションだったらどこに停まるのか考えてみました。今回は延焼やけが人など実害はなかったものの、やはり路上駐車は活動の障害になり、大きな問題だったようです。

路上駐車は土日特にひどく、道路の両側を占拠することも状況を悪くします。また駐車する人は気にしないのでしょうか、防火水槽や消火栓の付近にまで停めてあり、これは道路交通法違反です。ベイトウンは集合住宅でできた町という特性上梯子車は消火活動に欠かせませんが、実際車体の大きさよりも広い面積が必要になります。路駐は現場到着や活動開始を遅らせ、消火活動自体を阻害するのです。特に火災は初期対応が大事で、少しの遅れが命取り。刹那的な都合が住民の安全を脅かしている、というのはオーバーな表現でしょうか。

すでにベイトウン内で今年1月～9月に25回の災害出動（火事や人命救助など）があったそうです。9月だけでも4回。そんなにあるのか、という驚きが正直な感想です。明日は我が身かもしれません。

ベイトウンニュースでは過去何度も路上駐車問題を取り上げていますが、なかなか改善されていないのが実情でとても残念です。安心安全な生活は、誰かに作ってもらうのではなく、住民が自分たちの不断の努力で作上げていくものではないでしょうか。【小原】

## 打瀬中でオーストラリアの先生が理科の授業

9月30日。打瀬中にオーストラリアから理科の先生がやってきて、英語で授業をしていました。

オーストラリアから来たのは6人の理科の先生たち。一方日本からは打瀬中および千葉市内の中学校の先生が9人、同じく理科の先生が参加しました。

授業はまず、打瀬中2年生の理科の授業を見学してもらい、次の時間にオーストラリアの先生が理科の授業を行って、日本側の先生が見学。最後に意見交換を行うという形で行われました。

打瀬中の先生による理科は2-Dのクラスで、消化酵素についての実験という授業でした。様々な食品や薬、さらには自分の唾液をいろんな組み合わせで混ぜ合わせ、その固まり区合いを手で混ぜて感覚で確かめ判定するというものでした。数十種類もの食物や飲料、薬を集め、レポート用のフォームをつくるなど大変準備に時間がかかる授業のようで、今日の日本側の理科教師である佐宗先生は朝の5:30から準備をしたそうです。

1時限をはさんで、つぎは2-Aを対象にしたオーストラリアの先生の授業。先生はサラ・チャップマンという先生で母国でも同じくらいの子どもたちを教える現職の理科教師です。

授業は通訳付きで行われ、オーストラリアに代表的な生物が環境にどのように適応しているかという授業でした。生物のミニチュアを示し、英語名と日本語名を言い当てさせ、次にその生物について説明した資料をミニチュアと一緒に配って、その生物特有の環境への適応の方法を考え分類させるというものでした。

印象的だったのは、最初にたっぴりと時間をとって講義型で説明し、これから何を考えてもらうのかをじっくりと説明していたことでした。

生徒は3、4人のグループに分かれそれぞれが与えられた英文の資料とミニチュアを見ながらグループでディスカッションしてレポートをまとめ、最後に代表が発表するという形で終わりました。発表は「発表したい人」を挙手で求めたのですが、

ためらいなくすぐに手を挙げる生徒がいるなど、クラス全体に積極さが感じられました。授業の終わりにサラ先生にお礼をと英語でのスピーチを生徒に求めたのですが、これも堪能な生徒がすぐに3人も選ばれ、流ちょうな英語で礼を述べるなど打瀬中ならではの場面も見られました。

昼食を挟んで、午後は両国の先生方による意見交換が行われましたが、オーストラリアの先生方は日本の理科教育にとっても強い関心を持っていました。あちらでは高学年になると理科はメジャーな科目ではなくなるらしく、日本でこのように中学で熱心に子どもたちが実験している姿をみると、うらやましいということをしていました。

打瀬中で理科の模範授業をじっくり見るのは初めてでした。打瀬中は先進的で子どもたちの資質も素晴らしいとよく聞かされるので、「ほんとなか」という半ば天の邪鬼な性格からそれを確かめたいと思っていました。そのため、他の中学から来た先生方に自校の生徒さんと比べてどうですか、という意地悪な質問をしました。悪い評価が来ないことは分かっていたし、お世辞半分くらいで聞かつもりでしたが、やはり生徒の熱意や発表力は素晴らしいとのことでした。【松村】



## ベイトウン コア・フェスタ案内 11/23 (日)、11/24 (月、祝)

### コア・ホールステージ案内

#### 高校合唱3年連続日本一

#### 幕張総合高校 混声合唱部出演

館内展示、フリーマーケット、子ども将棋大会、飴細工、コーヒーコーナー、  
今年は白玉お汁粉が新登場。

### イベント案内

11月23日(日)のコア・音楽ホール  
太極拳サークル、をどり組、ハワイの歌 & ウクレレ、打瀬中吹奏楽部、MIS Dolphins  
千葉ソロギターサークル、ダンスキッズ & レディーススケッチ、フルートアンサンブル、  
ベイトウンオーケストラ

11月24日(月、祝)のコア・音楽ホール  
打瀬詩吟会、ベイトウン音楽愛好会、J.C. フェアリーーズ、幕張総合高校混声合唱部、瀬音 & GAFU、コアチェンバーシンガース

### 館内展示(11月23日、24日):

コア水彩サークル、ベイトウン写真クラブ、すみれの会(絵手紙)、つくしの会(かな書道)、20周年年表制作委員会(ベイトウンニュース)

#### 今年もやります

### フリーマーケット

11/23、11/24日 10:00 ~ 16:00

場所: ベイトウン・コア中庭

参加者募集: フリーマーケット出店を希望する方はメールにてお申し込みください。先着順40組(1日20組)までです。  
mazmbtn@gmail.com (松村)

#### めざせチャンピオン

### こども将棋大会

11/24日(月、祝) 13:00 ~

場所: ベイトウン・コア工芸室

参加者募集: 参加希望の方は電話でお申し込みください。先着順24人までです。  
電話: 211-0918 (高田)

#### 豪華景品あり

### じゃんけん大会

11/24日(月、祝) 16:30 ~

場所: ベイトウン・コア 音楽ホール

だれでも参加できます。

#### 茶の湯を楽しむ

### お茶席(なつめの会)

11/23日(月、祝) 全日

10:30 ~ 15:00 一席400円

場所: ベイトウン・コア和室

今年は立礼席です。正座ができなくても  
お楽しみいただけます。

#### 新登場

### 白玉お汁粉

11/23、11/24日 10:00 ~ 16:00

場所: ベイトウン・コア中庭

#### 子どもたちに人気

### キャンディーアート

11/23、11/24日 11:00 ~ 15:00

場所: ベイトウン・コア アトリウム

## 公民館主催事業のお知らせ

### セカンドライフ講座「生命保険と生活設計」

日時：11月12日（水） 午後1時30分～3時30分

対象：成人 定員：先着30名

費用：なし 用意するもの：筆記用具

講師：生命保険文化センター 松尾秀樹先生

### 郷土史講座「戦国期下総千葉氏の領国支配」

日時：11月26日（水） 午後1時30分～3時30分

対象：成人 定員：先着30名

費用：なし 用意するもの：筆記用具

講師：千葉県文書館 石渡 洋平 先生

以上2講座の申し込みは11月5日（水）から直接または電話で打瀬公民館まで TEL：296-5100

## 図書館のお知らせ

### ① 図書館クイズ（小学生対象）

11月1日（土）～12月28日（日）

子ども向けの本からクイズを出します。

全問正解すると、ちょっとしたプレゼントがあります。

### ② わらべうたを楽しもう（毎月第2水曜日）

日時：11月12日（水）

午前10:00～10:30 1・2歳児と保護者

午前10:40～11:10 0歳児と保護者

場所：ベイタウン・コア 講習室

内容：体を動かしながら、わらべうたで遊びます。

当日、直接会場に来てください。

### ③ おはなし会（毎月第4木曜日）

日時：11月27日（木）

午後3:30～4:00 3歳～

午後4:00～4:30 5歳～小学生

場所：ベイタウン・コア 講習室

内容：3歳～：絵本の読み聞かせを行います。

5歳～：小学生：絵本の読み聞かせとおはなし（素話）を行います。

当日、直接会場に来てください。

詳細・問い合わせ：打瀬分館 TEL：272-4646

## 11月のコア・イベント

### わくわくおはなし会 11月の常設おはなし会

日時：11月15日 第3土曜日 10:30から

場所：ベイタウン・コア講習室

予約不要 途中入場できます。

毎月わくわくするお話を用意しておまちしています。

年齢制限はありません。絵本の好きな大人も子どももぜひきてね！

予約は不要です。読み手も募集中、見学大歓迎

ブログ更新中・見てね\*\* <http://waku.makusta.jp/> \*\*

お問合せ先：井上（043-211-0188 wak2@yahoo.co.jp）

### 第133回ファティオリの会（コア文化振興基金後援事業）

日時：11月16日（日）9:30～11:30

場所：ベイタウン・コア音楽ホール

フルコンサートピアノ「ファティオリ」の演奏や他の楽器の演奏、声楽や合唱などに使って頂くことが出来ます。非公開でのご利用ご希望のときは、ご相談下さい。定員になり次第締め切らせていただきます。聴きにきて頂くのは、自由です。

最新の情報は <http://www.baytown.ne.jp/core/> をご覧ください。

申込締切：11月9日（日）

申込先：TEL&FAX 211-0675（小野寺）まで。

## 親子 de ぱくぱくキッチンクラブ

～クリスマスパーティー・メニューをつくろう！～

\*キラキラツリーハンバーグ\*野菜いっぱいハートのスープ\*

\*ブラマンジェ\*ほか…

日時：11月29日（土） 10:00～13:30

対象：小学校3年～6年生とその保護者（各1名）

募集：親子8組

費用：2人で1,000円

用意するもの：エプロン、三角巾、ふきん、上履き靴（スリッパ）

11月10日（月）から 費用をそえて直接打瀬公民館まで

TEL：296-5100

## フェアリーズ定期演奏会のお知らせ

### ジュニアコーラス フェアリーズ 「10th CONCERT Fairyland」

日時：11月30日（日） コア音楽ホール

13:15 開場 13:30 開演 入場無料

「ケルトの調べに誘われて 迷い込んだのは 妖精たちの国 ～Fairyland～ 透明で きよらかな歌声が あなたを包みます」  
年長から高校生まで、総勢80名のFairyたちが 夢の世界を繰り広げます。

指揮：森本真由美、ピアノ：白田圭介 石橋淳

ギター：河野文彦、パー

カッション：渡部聡司

テノール：久野拓人

主催：ジュニアコーラ

ス フェアリーズ

お 問 い 合 わ せ：

jcfairesoffice@yahoo.

co.jp

We b サイト：<http://jc-fairies.net/>

メンバー募集中！お気軽にお問い合わせくだ

さい



### ★ 相談ランキング ★

1位 フラット35 を利用した住宅ローン  
借り換え、自宅買い替えのご相談

2位 相続の登記 を始めとする  
相続に関するご相談

3位 生命保険見直し  
と保険のセカンド  
オピニオン

※火災保険の見直し  
もお勧めです！

～相続セミナー開催～

【日程】 11月 6日（金）

11月 8日（土）

【時間】 13:30～15:00頃

【定員】 各5名様

【平和な家庭がなぜ争うことになったのか??！】

初めてだけど  
どうやるの？

予告 12/14（日）住宅ローン減税・買い替えの方！  
税務士さんによる税務申告アドバイスDay

「漠然と老後の生活資金に不安があったけれど、未来設計書を作成してもらって退職後の余裕資金が明確となりすっきり整理できた」(10月ご相談のお客様より)

「銀行まで行かなくても、この街で相談や書類のやりとりもできて、ローン以外のことも気軽に質問できてよかった。」(フラット35借換えのお客様より)

みすずユナイテッドグループのファイナンシャルプランニング専門店。だから不動産や相続にも強いんです！

みすずユナイテッド 幕張ベイタウン店

TEL 043-376-1853 メール [info@misuzubay.com](mailto:info@misuzubay.com)

営業時間 10:00～18:00